au by KDDI

E31T

取扱説明書

READ THIS MANUAL TO MASTER
THE CELLULAR PHONE

www.au.kddi.com

目次
安全上のご注意
ご利用の準備
基本操作
文字入力
電話
連絡先／PIM機能
メール
インターネット
マルチメディア
ファイル管理
アプリケーション
便利な機能
端末管理
データ通信／無線LAN
auの
ネットワークサービス
海外利用
付録／索引
簡易英語
簡易中国語

ごあいさつ

このたびは、E31Tをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用の前に『取扱説明書』をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。『取扱説明書』を紛失されたときは、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

memo

オンラインマニュアルのご利用について
E31Tに付属する『取扱説明書』(本書)は、オンラインマニュアルでもご用意しております。
auホームページでは以下のマニュアルがご利用いただけます。
- 『取扱説明書』のダウンロード
  (http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html)

■For Those Requiring an English/Chinese Instruction Manual
英語版・中国語版の『取扱説明書』が必要な方へ

English/Chinese Simple Manual can be read at the end of this manual.
簡易英語版／中国語版は、本書巻末でご覧いただけます。

安全上のご注意

E31Tをご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
故障とお考えになる前に、以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。
- パソコンからは:**http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html**

au電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通話できません。また、電波状態の悪い場所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状態の悪い場所へ移動しますと、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。(ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。)
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、au ICカードを携帯電話に挿入したときにお客様が利用されている携帯電話の製造番号情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が『取扱説明書』をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- E31Tは国際ローミングサービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
- E31Tはパソコンなどと同様に、お客様がインストールを行うアプリケーションなどによっては、お客様のE31Tの動作が不安定になったり、お客様の位置情報やE31Tに登録された個人情報などがインターネットを経由して外部に発信され不正に利用される可能性があります。このため、ご利用になるアプリケーションなどの提供元および動作状況について十分にご確認のうえご利用ください。

マナーも携帯する

電源を入れておくだけで、携帯電話からは常に弱い電波が出ています。
周囲への心配りを忘れずに楽しく安全に使いましょう。

■こんな場所では、使用禁止！

- 自動車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。
- 航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。

■使う場所や声の大きさに気をつけて！

- 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- 新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- 携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。

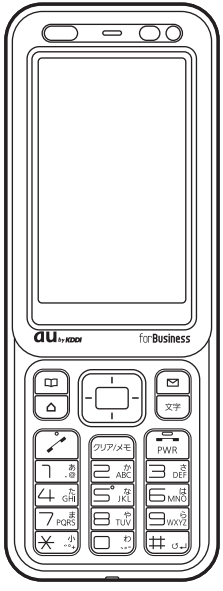
■周りの人への配慮も大切！

- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。携帯電話の電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

本体付属品および主な周辺機器について

■本体

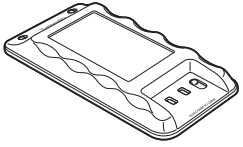
E31T(保証書含む)



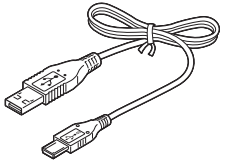
■付属品

取扱説明書(本書)

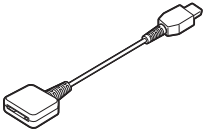
電池パックL



東芝microUSB-USB変換ケーブル01

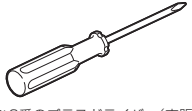


東芝microUSB-18芯(充電器)変換ケーブル02



■試供品

バッテリー用ドライバー※



※0番のプラスドライバー(市販品)も使用できます。

以下のものは同梱されていません。

- 卓上ホルダ
- microSDカード
- ACアダプタ
- ステレオイヤホン
- 東芝microUSB-φ3.5変換ケーブル01

・指定の充電用機器(別売)をお買い求めください。

こんなときは…

電話機能

- 折り返し電話をかける（発着信履歴） ▶P.65
- 着信音などを鳴らさないようにする（マナーモード） ▶P.71
- 電話に出られないときに伝言を録音してもらう（簡易留守メモ） ▶P.71
- 着信を拒否したい ▶P.68
- 電話番号などを連絡先に登録する ▶P.74
- 赤外線通信で連絡先を送受信する ▶P.76

メール機能

- 電子メールアカウントを設定する ▶P.89
- 電子メールを送信する ▶P.91
- 電子メールを受信する ▶P.92
- 撮影した写真を電子メールで送る ▶P.91
- 迷惑なCメールを防止したい ▶P.97、▶P.98
- Cメールを送受信する ▶P.94、▶P.96

インターネットを利用する

- Webページを表示する（Internet Explorer Mobile） ▶P.100
- Webページをお気に入りに登録する ▶P.103
- Windows Liveを利用する ▶P.107
- インスタントメッセージを送受信する（Windows Live Messenger） ▶P.108
- 無線LANアクセスポイントを利用する ▶P.164
- 社内LANに接続する（Virtual Private Network） ▶P.168

アプリケーションを利用する

- Word文書を編集する（Word Mobile） ▶P.138
- Excelファイルを編集する（Excel Mobile） ▶P.140
- PowerPointファイルを表示する（PowerPoint Mobile） ▶P.143
- OneNote Mobileでメモを作成する（OneNote Mobile） ▶P.144
- PDFファイルを表示する（Adobe Reader LE） ▶P.145
- アプリケーションをインストールする（Marketplace） ▶P.150

便利な機能を使う

- 電卓で計算する ▶P.148
- メモ機能でメモを作成する ▶P.83
- アラームを使う ▶P.151
- スケジュールを管理する ▶P.80
- 仕事を管理する ▶P.78
- Bluetooth®機能を利用する ▶P.168

映像や音楽を楽しむ

- 写真を撮る（カメラ） ▶P.114
- 自分の音声を録音する（メモ） ▶P.85
- 音楽を聴く、ビデオを見る（Windows Media Player） ▶P.116
- 静止画や動画を表示する ▶P.115

機能設定の変更

- 画面デザインをまとめて変える ▶P.154
- 着信音を変える ▶P.152
- 省電力の設定を行う ▶P.153
- 画面の文字サイズを変える ▶P.154
- 地域設定を変更する ▶P.154
- よく使う単語を登録する ▶P.61

もしものときに

- 誤操作を防止する（キーロック、デバイスロック） ▶P.54
- ほかの人が使用できないようにパスワードやPIN1コードを変える ▶P.43
- microSDカードにデータを暗号化して保存する ▶P.125
- 緊急地震速報について ▶P.96

memo

◎E31TはEZアプリには対応しておりません。
◎大量のパケット通信を行う場合には、パケット通信料割引サービスのご契約をおすすめします。

目次

ごあいさつ ii
安全上のご注意 ii
au電話をご利用いただくにあたって ii
マナーも携帯する 1
本体付属品および主な周辺機器について 2

こんなときは・・・ 3

目次 5

安全上のご注意 11

本書の表記方法について 12
免責事項について 13
安全上のご注意 13
取り扱い上のお願い 19
ご利用いただく各種暗証番号について 24
プライバシーを守るための機能について 24
PINコードについて 24
防水／防塵性能に関する注意事項 25
Bluetooth®／無線LAN(Wi-Fi®)機能を
ご使用する場合のお願い 29
周波数帯について 29
Bluetooth®についてのお願い 29
無線LAN(Wi-Fi®)についてのお願い 30

ご利用の準備 31

各部の名称と機能 32
外部接続端子キャップを閉じる 34
電池パックの取り付けかた／取り外しかた 34
電池パックを取り外す 35
充電する 35
卓上ホルダ(別売)を使って充電する 37
ACアダプタを使って充電する 38
電池残量の確認のしかた 39
電池が切れそうになると 39
電源を入れる／切る 39
電源を入れる 39
電源を切る 40
ディスプレイの表示が消えたり、
スライダーが表示されたら 40
日付と時刻を設定する 41
自動時刻補正を設定する 41
手動で時刻を設定する 41
日付と時刻の表示形式を設定する 41
au ICカードについて 42
au ICカードの取り付けかた／取り外しかた 42
au ICカードの暗証番号について 42
PINコードを設定する 42
PIN1コードを変更する 43
PINロックを解除する 43
キーロックやデバイスロックに
パスワードを設定する 43
パスワード入力画面が表示されたときは 44
証明書を確認する 44
通話・通信機能のオン／オフを切り替える 44

基本操作 45

タッチパネルの使いかた 46
タッチパネル利用上のご注意 46
タップする 46
ホールドする 46
すばやくスライド(フリック)する 46
ドラッグする 47
パンする 47
文章の一部分を選択する 47
基本的なキー操作を覚えよう 48
ホーム画面について 48
タイトルバーに表示されるアイコン 49
タイトルバーの操作 50
メニューバーについて 50
スタートメニューから機能を起動する 51
スタートメニューの項目を並べ替える 51
機能の操作方法を確認する 51
オンラインヘルプを利用する 51
「お使いになる前に」を利用する 51
モーションコントロールの使いかた 52
シェイク操作で指定した動作を行う 52
タップ2回操作でタスクマネージャーを
起動する 52
モーションセンサーを設定する 53
モーションセンサーを調整する 53
プログラムを切り替える／終了する 53
プログラムを切り替える 53
プログラムを終了する 53
自分の電話番号を確認する 53
オーナー情報を編集する 54
E31Tにロックをかける 54
キーロックを設定／解除する 54
デバイスロックをかける 54

文字入力 55

文字入力パッドで文字を入力する 56
T-Keyboardで入力する 56
顔文字／数字・記号／絵文字パレットで
入力する 57
ダイヤルキーで文字を入力する 58
ATOKを設定する 60
後変換候補を設定する 60
変換辞書による文字変換 60
よく使う単語をあらかじめ登録する 61
使用する辞書を設定する 61
学習した内容をリセットする 61

電話 63

電話をかける 64
電話画面の見かた 65

発着信履歴を利用して電話をかける 65
発信者番号の通知／非通知を付加して発信する ... 66
スピードダイヤルを利用して発信する 66
スピードダイヤルを登録する 66
スピードダイヤルで発信する 67
連絡先から電話をかける 67
プッシュ信号(DTMF)を送信する 67
au電話から海外へかける(001国際電話サービス) 67
電話を受ける 68
ハンズフリーを利用する 68
スピーカーフォンに切り替える 68
ステレオイヤホンマイクの使いかた 68
通話中に相手の声の音量を調節する 69
着信音量やスピーカー音量を調節する 69
電話の着信音量を調節する 70
電話着信中に着信音を一時的に消す 70
アラームや再生音の音量を調節する 70
着信を音で知らせる 70
電話から鳴る音を消す(マナーモード) 71
マナーモードの設定を変更する 71
簡易留守メモを利用する 71
簡易留守メモを設定／解除する 71
簡易留守メモの応答時間を設定する 71
簡易留守メモで着信に応答する 72
簡易留守メモを再生する 72

連絡先／PIM機能 73

連絡先を使う 74
連絡先に登録する 74
メールグループに登録する 75
連絡先の内容を確認する 75
連絡先を検索する 75
連絡先の内容を変更する 76
連絡先を削除する 76
Bluetooth®通信で連絡先情報を送信する 76
赤外線通信で連絡先情報を送受信する 76
赤外線の利用について 76
赤外線でデータを受信する 77
赤外線でデータを送信する 77
スマートフォンアドレス帳移行ツールを利用する 77
連絡先データを出力する 77
連絡先データを取り込む 78
仕事を管理する 78
仕事を登録する 78
仕事の内容を変更する 79
仕事を削除する 79
仕事のオプション設定 79
仕事の内容を確認する 79
仕事の表示方法を変更する 79
仕事の状態を設定する 80
仕事を送信する 80
スケジュールを管理する 80
予定を登録する 80
予定表を表示する 81
表示する単位を切り替える 81
予定表のオプション設定 81
予定表の内容を変更する 82
予定を削除する 82
予定を送信する 82
会議出席依頼を送信する 82
予定をBluetooth®通信で送信する 83
メモを利用する 83
メモを作成する 83
手書きでメモを作成する(手書きモード) 83
文字入力パッドでメモを作成する(入力モード) ... 83
作成モードを設定する 84
メモを表示する 84
ボイスメモを録音／再生する 85
ボイスメモを録音する 85
ボイスメモを再生する 85
メモを削除する 85
メモを送信する 85

メール 87

電子メールを利用する 88
メールについて 88
電子メールを始めるまでの流れ 88
電子メールを使うために必要な設定をする 89
メールアカウントを設定する 89
メールアカウントのオプションを設定する 90
電子メールを作成して送信する 91
ファイルを添付する 91
作成中の電子メールを保存しておき、あとで送信する 91
電子メールを一時保存する 91
保存した電子メールを編集して送信する 92
電子メールを受信する 92
新着メールを問い合わせて受信する 92
電子メールに返信する 92
電子メールを転送する 93
電子メールを削除する 93
パケット通信回線を切断する 93
添付ファイルを確認する／保存する 93
添付ファイルを確認する 93
添付ファイルを保存する 93
メールアカウント内のメールBOXを操作する ... 94
メールを並べ替える 94
フォルダーを作成する 94
Cメールを利用する 94
Cメールを作成して送信する 94
Cメールを受信したときは 96
緊急地震速報を利用する 96
緊急地震速報を受信すると 97
Cメール安心ブロック機能を設定する 97
Cメールを設定する 98
受信フィルターを設定する 98

インターネット 99

ブラウザを利用する 100

ブラウザを使うための準備 100
Webページを表示するまでの流れ 100
Webページ表示中の画面操作 101
Internet Explorer Mobileを利用する 101
Internet Explorer Mobileを起動する 101
URLを入力してWebページを表示する 102
履歴からWebページを表示する 102
Internet Explorer Mobileのボタンとコントロール 102
お気に入りに登録してすばやく表示する 103
Webページの表示方法を変更する 103
WebページのURLを送信する 104
Webページに表示されている画像を保存する 104
Webページ中のテキストをコピーする 104
Webページからデータをダウンロードする 104
表示しているWebページをホーム(起動時のページ)に設定する 105
履歴やキャッシュを削除する 105
セキュリティを設定する 105
ブラウザの高速化を設定する 106
パケット通信回線を切断する 106
Windows Liveを利用する 107
Windows Liveについて 107
Windows Liveにサインインする 107
Windows Liveのインターフェース 108
Messengerを利用する 108
Windows Live Messengerを開く 109
会話を始める 109
Windows Liveの知り合いを追加する 109
Windows Live Hotmailを利用する 110
Windows Liveのオプション設定 110

マルチメディア 111

カメラを利用する 112
カメラをご利用になる前に 112
カメラの利用にあたって 112
カメラ機能について 113
撮影画面の見かた 113
静止画を撮影する 114
カメラのオプションを設定する 114
静止画や動画を表示する 115
画像とビデオのメニュー 115
音楽や映像を楽しむ 116
Windows Media Playerを利用する 116
再生できるファイル形式 116
Windows Media Playerを開く 117
画面とメニュー 117
再生画面の操作 117
ライセンス保護されたファイルについて 117
パソコンのライブラリと同期する 118
プレイビューを使って再生する 120
再生リストを使って再生する 120

ファイル管理 121

エクスプローラーを利用する 122
エクスプローラーを起動する 122
フォルダーやファイルを操作する 122
新規フォルダーを作成する 122
フォルダー名やファイル名を変更する 122
フォルダーやファイルを削除する 122
フォルダーやファイルをコピー／移動する 123
エクスプローラーのメニュー 123
microSDカードを使う 124
microSDカードの取り付けかた／取り外しかた 124
microSDカードを取り付ける 124
microSDカードを取り外す 125
microSDカード内のデータを確認する 125
microSDカード保存時にファイルを暗号化する 125
USB設定 126
現在の動作モードを確認する 126
Active Syncモードまたはマスストレージモードに変更する 126
ダイヤルアップ接続モードに変更する 127
データを検索する 127
USBホスト機能について 128
接続方法 128
操作方法 128
取り外し方法 128
Microsoft My Phoneを利用する 129
My Phoneサービスの利用を開始する 129
バックアップするデータを設定する 129
ActiveSync／Windows Mobileデバイスセンターでできること 130
パソコンの動作環境 131
ActiveSyncのインストールと設定 131
ActiveSyncをインストールする 131
同期を設定する 132
自動で同期を開始する 133
手動で同期を開始する 133
Windows Mobileデバイスセンターのインストールと設定 133
Windows Mobileデバイスセンターをインストールする 133
同期を設定する 134
Bluetooth®通信で同期する 135

アプリケーション 137

Word Mobileを利用する 138
ファイルを新規作成する 138
ファイルを開く／閉じる 138
ファイルを開く 138
ファイルを閉じる 138
Word Mobileのメニュー 139
ファイル一覧のメニュー 139
編集画面のメニュー 139
編集画面の表示メニュー 140
Excel Mobileを利用する 140
ファイルを新規作成する 140
ファイルを開く／閉じる 141

ファイルを開く 141
ファイルを閉じる 141
Excel Mobileのメニュー 141
ファイル一覧のメニュー 141
シートのメニュー 141
シートの表示メニュー 142
PowerPoint Mobileを利用する 143
スライドショーを見る 143
PowerPoint Mobileのメニュー 143
ファイル一覧のメニュー 143
スライドショーのメニュー 143
OneNote Mobileを利用する 144
ファイルを新規作成する 144
OneNote Mobileのメニュー 144
ファイル一覧のメニュー 144
編集画面のメニュー 145
Adobe Reader LEを利用する 145
PDFファイルを閲覧する 145
Adobe Reader LEのメニュー 145
閲覧画面のメニュー 145
閲覧画面のツールメニュー 146
便利な機能 147
電卓を使う 148
ゲームで遊ぶ 148
ソリティア 148
GPSを利用する 149
GPSの利用にあたって 149
GPS測位補助情報を取得する 149
外付けGPSモジュールを使用する 150
Windows Marketplace for Mobileを利用する 150
拡大鏡機能を利用する 151
指定時刻にアラームを鳴らす 151
効果音のオン／オフを設定する 152
電話着信などのお知らせ方法を設定する 152
省電力の設定を行う 153
画面表示を変更する 154
画面デザインをカスタマイズする 154
画面を調整する 154
地域設定を変更する 154
ホーム画面をカスタマイズする 154
端末管理 155
プログラムをインストールする 156
プログラムを削除する 156
メモリの使用量を確認する 156
E31Tのメモリ空き容量を確認する 156
外部メディアのメモリ空き容量を確認する 157
メモリの空き容量を増やす 157
上／下カーソルキーの操作を調整する 157
バージョン情報や端末情報を確認する 157
カスタマーフィードバックについて 158
エラー報告について 158
E31Tをリセット(再起動)する 158
登録データを一括して削除する 159
ソフトウェアを更新する 159
ソフトウェア更新について 159
ソフトウェア更新の前に必要な確認と準備 160
E31Tだけで更新する 160
パソコン経由で更新する 161
データ通信／無線LAN 163
無線LAN機能を利用する 164
無線LAN機能を起動する 164
無線LAN機能をオフにする 165
無線LAN機能の省電力設定 165
アクセスポイントを設定する 166
アクセスポイントを指定して接続する 167
接続を切断する 167
ネットワークアダプターの情報を設定する 167
インターネット経由で社内LANに接続する 168
Bluetooth®機能を利用する 168
Bluetooth®機能をオンにする 169
パートナーシップを確立する 170
パートナーシップを削除する 170
ビームでデータを送受信する 170
ドメインへの登録 171
データ通信サービス(PacketWIN)を利用する 171
E31TでPacketWINを利用するための準備をする 172
パソコンでPacketWINを利用するための準備をする 173
USBドライバのインストール 174
USBドライバの動作環境 174
Windows Vista／Windows 7搭載のパソコンでUSBドライバを使用する際のご注意 174
USBドライバをインストールする 174
バージョン確認やアンインストール 175
モデムコマンド一覧 175
よくあるご質問 176
auのネットワークサービス 177
auのネットワークサービスを利用する 178
お留守番サービスを利用する(標準サービス) 178
お留守番サービス総合案内(141)を利用する 179
お留守番サービスを開始する 179
お留守番サービスを停止する 179
電話をかけてきた方が伝言を録音する 180
ボイスメールを録音する 180
伝言お知らせについて 180
着信お知らせについて 181
伝言・ボイスメールを聞く 181
応答メッセージの録音／確認／変更をする 182
伝言の蓄積を停止する(不在通知) 182
蓄積停止を解除する 182
お留守番サービスを遠隔操作する(遠隔操作サービス) 183
英語ガイダンスへ切り替える 183
日本語ガイダンスへ切り替える 183
着信転送サービスを利用する(標準サービス) 184

応答できない電話を転送する(無応答転送)..... 184
通話中にかかってきた電話を転送する
(話中転送)..... 185
かかってきたすべての電話を転送する
(フル転送)..... 185
海外の電話へ転送する..... 185
着信転送サービスを停止する(転送停止)..... 185
着信転送サービスを遠隔操作する
(遠隔操作サービス)..... 186
割込通話サービスを利用する(標準サービス)... 186
割込通話サービスを開始する..... 186
割込通話サービスを停止する..... 187
割込通話を受ける..... 187
割り込みされたくないときは..... 187
**三者通話サービスを利用する
(オプションサービス)..... 187**
**発信番号表示サービスを利用する
(標準サービス)..... 188**
**番号通知リクエストサービスを利用する
(標準サービス)..... 188**
番号通知リクエストサービスを開始する..... 189
番号通知リクエストサービスを停止する..... 189
**迷惑電話撃退サービスを利用する
(オプションサービス)..... 189**
最後に着信した電話番号を受信拒否リストに
登録する..... 189
最後に登録した電話番号を受信拒否リストから
削除する..... 190
受信拒否リストに登録した電話番号を
全件削除する..... 190
**通話明細分計サービスを利用する
(オプションサービス)..... 190**

海外利用 191

グローバルパスポートGSM..... 192
GLOBAL PASSPORT GSM
(グローバルパスポートGSM)について 192
海外で安心してご利用いただくために 193
海外利用に関する設定を行う..... 193
PRL(PLMN)ローミング情報を取得する 193
エリアを設定する..... 193
国際電話を利用する..... 194
滞在国外(日本含む)に電話をかける
(グローバルパスポートGSM)..... 194
滞在国内に電話をかける..... 194
滞在先で電話を受ける..... 195
お問い合わせ方法..... 195
海外からのお問い合わせ..... 195
日本国内からのお問い合わせ..... 196
サービスエリアと海外での通話料..... 197
パケットサービスと通信料..... 197
国際アクセス番号&国番号一覧..... 198
ご利用上のご注意..... 199

付録/索引..... 201

付録..... 202
メニュー一覧..... 202
周辺機器のご紹介..... 205
こんな表示が出たら..... 206
故障とお考えになる前に..... 207
アフターサービスについて..... 210
主な仕様..... 212
携帯電話機の比吸収率などについて..... 213
携帯電話機の比吸収率(SAR)について 213
FCC notice..... 214
FCC RF exposure information..... 214
Body-worn operation..... 214
Declaration of Conformity..... 215
European Union Directives
Conformance Statement..... 215
輸出管理規制..... 215
知的財産権について..... 216
Windows Mobileの製品情報について..... 216
索引..... 217
簡易英語版..... 219
簡易中国語版..... 221

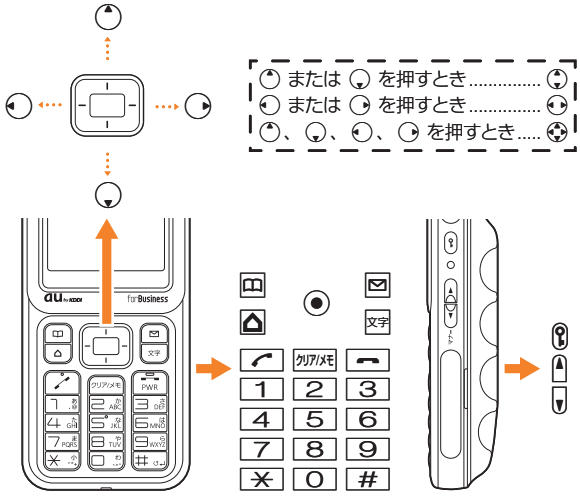
安全上のご注意

本書の表記方法について 12
免責事項について 13
安全上のご注意 13
取り扱い上のお願い 19
Bluetooth®／無線LAN(Wi-Fi®)機能をご使用する場合のお願い 29

本書の表記方法について

■掲載されているボタンやアイコンの表示について

本書では、ボタンやアイコンの表記を以下のように省略しています。



■項目／アイコン／ボタンなどを選択する操作の表記方法について

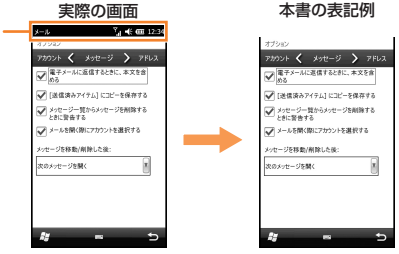
本書では、操作手順を以下のように表記しています。
タップとは、ディスプレイに表示されているボタンやアイコンを指で軽く叩いて選択する動作です（▶P.46）。

表記	意味
→「設定」	をタップし、表示されるスタートメニューからをタップします。
、「×」をタップする	ディスプレイ右下の、をタップします。

■掲載されている画面表示について

本書に記載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。また、画面の上下を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本書の表記では、画面上部のアイコン類などは、省略されています。



memo

◎本書では「microSD™メモリカード（市販品）」および「microSDHC™メモリカード（市販品）」の名称を、本文中は「microSDカード」もしくは「microSD」と省略しています。
また、「電池パックL」を「電池パック」と表記しています。

免責事項について

◎ 地震・雷・風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意・過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（情報内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ 当社指定外の接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ お客様ご自身で登録された情報内容は、故障や障がいの原因にかかわらず保証いたしかねます。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。

安全上のご注意

■ 安全にお使いいただくために必ずお読みください。
この「安全上のご注意」には、au電話をお使いになる方やほかの人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。
お子様がお使いになるときは、保護者の方が取扱説明書をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

以下の内容（表示・図記号）を良く理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■ 表示の説明

⚠危険	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと”を示します。
⚠警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定されること”を示します。
⚠注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるか、または物的損害(※3)の発生が想定されること”を示します。

※1 重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
※2 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などをさします。
※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

■ 図記号の説明

	“禁止 分解禁止 水ぬれ禁止 ぬれ手禁止”は、**禁止**（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	“指示 プラグをコンセントから抜く”は、**指示**する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

■E31T本体・電池パック・充電用機器・au ICカード・変換ケーブル類共通

⚠危険　必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

指示
専用の周辺機器をご使用ください。指定の機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
・電池パック(E31TULA)
・卓上ホルダ(E31TPUA)(別売)
・共通ACアダプタ01(0202PQA)(別売)
・共通ACアダプタ02(0203PQA)(別売)
・AC Adapter MIDORI(0205PGA)(別売)
・AC Adapter AO(0204PLA)(別売)
・AC Adapter SHIRO(0204PWA)(別売)
・AC Adapter MOMO(0204PPA)(別売)
・AC Adapter CHA(0204PTA)(別売)
・AC Adapter REST(LS1P002A)(別売)
・AC Adapter RANGERS(LS1P003A)(別売)
・AC Adapter CHARGY(LS1P001A)(別売)
・共通DCアダプタ01(0201PEA)(別売)
・ポータブル充電器01(0201PDA)(別売)
・東芝microUSB-USB変換ケーブル01(TSI01HUA)
・東芝microUSB-18芯(充電器)変換ケーブル02(02TSIHVA)
・東芝microUSB-Φ3.5変換ケーブル01(TSI01HWA)(別売)

AC Adapter MIDORI、AO、SHIRO、MOMO、CHA、REST、RANGERS、CHARGYは、共通ACアダプタ02と共通の仕様です。
共通ACアダプタ01(別売)は、国内専用となります。海外でのご使用には必ず共通ACアダプタ02(別売)をご使用ください。

禁止
高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、炎天下など)での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

禁止
電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

禁止
火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

禁止
充電端子やその他接続端子をショートさせないでください。また、充電端子やその他接続端子に導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入れたりしないようにしてください。火災や故障の原因になる場合があります。

指示
ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前にau電話の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。

禁止
指定のACアダプタ(別売)をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

禁止
カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

⚠警告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

指示
落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

指示
屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

分解禁止
分解や改造・お客様による修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりau電話・車両などに不具合が生じてもKDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切の責任を負いかねます。
携帯電話の改造は電波法違反になります。

水ぬれ禁止
ぬれ手禁止
E31Tは防水／防塵性能を有する機種ですが、万一、水などの液体や粉塵が外部接続端子キャップ、電池パックなどから本体などに入った場合には、ご使用をやめてください。そのまま使用すると、発熱・発火・故障の原因となります。

禁止
充電端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

落下などによって破損し、au電話本体の内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをしたりすることがあります。auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

⚠注意　必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

直射日光のあたる場所や高温になるところ（自動車内など）、極端に低温になるところ、湿気やほこりの多いところに保管しないでください。発熱・発火・変形・故障する原因となります。

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、傷害の原因となる場合があります。

ペットがau電話本体や電池パックなどに噛みつかないよう注意してください。誤飲や破裂・発熱・発火・漏液・故障などの原因となります。

使用中に煙が出たり、異臭や異音、過剰な発熱などの異常が起きたときはすぐに使用をやめてください。充電中であれば、指定の充電用機器（別売）をコンセントまたはソケットから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。また、落下したり、水などにぬれたりして破損した場合もそのまま使用せず、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

外部から電源が供給されている状態のau電話本体・電池パック・指定の充電用機器（別売）や変換ケーブル類に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

電池パックの固定ネジをしっかり締めた状態で使用してください。
電池パックが外れたり、故障、破損の原因となります。

コンセントや配線機器の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

金属製のストラップやアクセサリーを使用されている場合は、充電の際に指定のACアダプタ（別売）の電源プラグ、卓上ホルダ（別売）や電池パックの端子、特にコンセントなどに触れないように十分注意してください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

外部接続端子やmicroSDカード挿入口に液体・金属片・燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。外部接続端子を使用しないときは、ほこりなどが入らないようにキャップを閉めてください。

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

外部接続端子に外部機器などをお使いになるときは、端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。また、正しい方向で抜き差ししてください。破損・故障の原因となります。

■E31T本体について

⚠警告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。

航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。電源をお切りください。
電子機器に影響を与える場合があります。 航空機内での使用などの禁止行為をした場合、法律により罰せられることがあります。

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器や医用電気機器のお近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、携帯電話を植込み型心臓ペースメーカーなど装着部から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。

3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室・集中治療室(ICU)・冠状動脈疾患監視病室(CCU)には携帯電話を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、携帯電話の電源をお切りください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は携帯電話の電源をお切りください。
   - 医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合(自宅療養など)は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカなどにご確認ください。

指示 高精度な電子機器の近くではau電話本体の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。(影響を与えるおそれがある機器の例:心臓ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知機・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。)

指示 ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていたりすると、一時的に筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす方がいます。こうした経験のある方は、事前に医師と相談してください。

禁止 通話・メール・インターネット・撮影・ゲームなどをするときや、音楽を聴くときなどは周囲の安全を確認してください。転倒・交通事故の原因となります。

禁止 ハンドストラップなどを持って、au電話本体を振りまわさないでください。けがなどの事故や破損の原因となります。

禁止 赤外線ポートを目に向けて赤外線送信しないでください。目に影響を与える可能性があります。また、その他赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与えることがあります。

⚠注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

禁止 モーションコントロール(モーションセンサー)をご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、E31Tをしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。
モーションコントロール(モーションセンサー)は、E31Tを振ったりして操作をする機能です。振りすぎなどが原因で、人や物などに当たり、重大な事故や破損などにつながるおそれがあります。

指示 自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

禁止 キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけたり、はさんだりしないでください。記録内容が消失される場合があります。

指示 皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。長時間使用した場合やお客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。本製品には、以下に記載の材料の使用や表面処理を施しています。

●E31T本体

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース(操作キー側)	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース(電池装着側)		
電池パックカバー		
ネジカバー		
ディスプレイパネル	強化ガラス+PET樹脂	アクリル系UV硬化処理
ディスプレイカバー	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
サイド部カバー		
操作キー		
サイドキー		
キーカバー		
外部接続端子キャップ	PC樹脂・エラストマー樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
背面カバー	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
カメラパネル	アクリル樹脂	アクリル系UV硬化処理
赤外線ポート	アクリル樹脂	―
指紋センサー	フレキシブルプリント基板	エポキシ樹脂コーティング
電池パックネジ	SUS	酸化皮膜処理
充電端子	SUS	金メッキ

指示 通常は外部接続端子キャップを閉めた状態で使用してください。キャップを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定にご注意ください。驚いたりして、心臓に影響を与えるおそれがあります。

au電話本体の吸着物にご注意ください。受話口・スピーカー部には磁石を使用しているため、画びょうやピン・カッターの刃・ホチキス針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口・スピーカー部に異物がないか確かめてください。

microSDカードを挿入するときや取り出すときに、急に指を離すとカードが飛び出すことがあります。顔などを近づけないでください。特に小さなお子様には触らせないでください。けがの原因となります。
※microSDカードについては、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

microSDカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電池パックを取り外したり、au電話の電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。

通話・通信中などの使用中は、本体が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。火災・やけど・故障の原因となるおそれがあります。

■電池パックについて

E31Tの電池パックはリチウムイオン電池です。

Li-ion 00

⚠危険

誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂のおそれがあり危険です。
必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片(ネックレスやヘアピンなど)などと接続端子が触れないようにしてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し、目に入ったりして失明などの事故や発熱・発火・破裂の原因となります。

電池パックをぬらさないでください。電池パックに水、海水、ペットの尿などの液体が入ると発熱・破損・発火・感電・故障の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちに電源を切り、電池パックを外してauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。また、ぬれた電池パックは充電しないでください。

液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますのでこすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

落としたり、踏み付けたり、破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。液漏れや異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏れた液に引火し、発火・破裂の原因となります。

電池パックをau電話本体に接続するときは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると、破裂、火災、発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理をせず接続部を十分にご確認ください。

電池パックには寿命があります。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

電池パック交換の際には電池パックのネジ先端およびドライバの先端に触れないように注意してください。傷害の原因となる場合があります。

■充電用機器について

⚠警告　誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。共通ACアダプタ01(別売)では日本国内家庭用AC100Vを使用してください。単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。共通ACアダプタ02(別売)／AC Adapter MIDORI(0205PGA)(別売)／AC Adapter AO(0204PLA)(別売)／AC Adapter SHIRO(0204PWA)(別売)／AC Adapter MOMO(0204PPA)(別売)／AC Adapter CHA(0204PTA)(別売)／AC Adapter REST(LS1P002A)(別売)／AC Adapter RANGERS(LS1P003A)(別売)／AC Adapter CHARGY(LS1P001A)(別売)はAC100Vから240Vまで対応しておりますので、海外での充電も可能です。共通DCアダプタ01(別売)はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車で使用してください。

指定の充電用機器(別売)の電源プラグはコンセントまたはシガーライタソケットに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。

共通DCアダプタ01(別売)のヒューズが切れたときは、指定(定格250V,1A)のヒューズと交換してください。指定以外のヒューズと交換すると、発熱・発火の原因となります。(ヒューズの交換は、共通DCアダプタ01(別売)の取扱説明書をよくご確認ください。)

指定の充電用機器(別売)の電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電などの原因となります。

指定の充電用機器(別売)の電源プラグにほこりが付着しているときは、コンセントまたはシガーライタソケットから抜き、拭き取ってください。そのまま放置すると、火災の原因となります。

お手入れをするときは、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電や回路のショートの原因となります。

車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電、電子回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

風呂場など湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電や故障の原因となります。

⚠注意　誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などのおそれがあります。必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

充電は安定した場所で行ってください。傾いたところやぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災・故障の原因となります。

指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。

共通DCアダプタ01(別売)は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

ぬれた手で指定の充電用機器(別売)を抜き差ししないでください。感電・故障の原因となります。

au電話本体から電池パックを外した状態で、指定の充電用機器(別売)をつながないでください。発火・感電の原因となります。

■東芝microUSB-Φ3.5変換ケーブル01(別売)について

⚠警告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらのゲームや音楽再生などには使用しないでください。安全性を損ない、事故の原因となります。

⚠注意　必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

ゲームや音楽再生などをする場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると難聴の原因となります。適度な音量であっても、長時間の使用によっては、難聴になるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。

■au ICカードについて

⚠注意　必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

au ICカードを使用する機器は、当社が指定したものを使用してください。指定品以外のものを使用した場合、内部データの消失や故障の原因となります。指定品については、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

E31T本体に取り付け・取り外しをするときは手や指を傷つけないようにご注意ください。

水にぬらしたり、ぬれた手で触ったり、汚したりしないでください。故障・破損の原因となります。au電話本体のau ICカード挿入口の端子にゴミや異物が付着した場合は、乾いた柔らかい布で拭いてください。

au ICカードのIC(金属)部分に直接手で触れたり、金属などをあててショートさせたりしないでください。静電気などにより内部データが変化・消失・故障するおそれがあります。

傷つけたり、折ったり、曲げたり、重いものを載せたりしないでください。また、落としたり衝撃を与えたりしないでください。内部データの消失や故障の原因となります。

au ICカードは、乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、傷害の原因となる場合があります。

取り扱い上のお願い

■E31T本体・電池パック・充電用機器・au ICカード・変換ケーブル類共通

- E31T本体の防水性能(IPX5、IPX7相当)および防塵性能(IP5X相当)を発揮するために、電池パックや外部接続端子キャップをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。
  ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。au電話内部に水や粉塵を侵入させたり、電池パック、卓上ホルダ(別売)および指定の充電用機器(別売)、オプション品に水をかけたりしないでください。雨の中や水滴・汚れがついたままでの電池パックの取り付け／取り外し、外部接続端子キャップの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。
  調査の結果、これらの水ぬれや粉塵の侵入による故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンなどの中で重いものの下になったりしないようにしてください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。

- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
– 充電用機器
– 変換ケーブル類

- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～90%の範囲内でご使用ください。ただし、36℃～40℃であれば一時的な使用は可能です。)
– E31T本体
– 電池パック・au ICカード(E31T本体装着状態)

- ほこりや振動の多い場所では使用・保管しないでください。

- 充電端子や外部接続端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となることがあります。また、このとき強い力を加えて外部接続端子を変形させないでください。

- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。

- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、離れてご使用ください。

- 通話中や充電中など、ご使用状況によってはau電話本体が温かくなることがありますが異常ではありません。

- 電池パックを取り外す時は、au電話の電源を切ってください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、故障や保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。

- au電話本体に電池パックを取り付ける際は、形状を確認し正しい向きで行ってください。誤って取り付けると、破損・故障の原因となります。うまく取り付けられない場合は、無理に取り付けず、「電池パックを取り付ける」を確認してから取り付けなおしてください。

- au電話本体に充電用機器を接続する際は、充電用機器のコネクタの形状を確認し正しい向きで行ってください。誤って接続すると、破損・故障の原因となります。うまく接続できない場合は、無理に接続せず、「ACアダプタを使って充電する」を確認してから接続しなおしてください。

■E31T本体について

- au電話本体(電池パックを取り外した背面)に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。

- au電話に登録された連絡先・メール・お気に入りなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ(有料・無料は問わない)などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。

- E31Tで使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在することがあります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

- 強く押す・たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷や破損の原因となります。

- ディスプレイが金属などの堅い部材にあたらないようにしてください。また金属などの堅い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となることがあります。

- 公共の場所でご使用いただく際には、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。

- 長時間同じ画像を表示させているとディスプレイに残像が発生することがありますが故障ではありません。残像発生防止と消費電力節約のため、照明時間の設定を短い時間にすることをおすすめします。

- このE31Tは、盗難、紛失時の不正利用防止のため、お客様のau ICカード以外ではご利用できないようロックがかけられております。ご利用になる方が変更される場合には、新しくご利用になる方がこのau ICカードをご持参のうえ、auショップ・PiPitにご来店ください。なお、変更処理は有償となります。

- カバンやポケットに入れているときにキーが誤動作しないように、キーロックを設定をしておくことをおすすめします。

- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。濡らした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。

- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合には、au電話内部に水滴がつくことがあります(結露といいます)。また、エアコンの吹き出し口などに置くと、急激な温度変化により結露する場合があります。結露が発生すると故障の原因になりますのでご注意ください。
- 外部接続端子キャップは、容易には外れない構造になっていますが、強く引っ張るなどの過度の力が加わった場合は破損を防止するため外れる仕組みとなっています。万一、外部接続端子キャップが外れた場合は、取り付けてください。
- au電話は不正改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。
- microSDカードを安全に正しくご使用していただくために、使用される前にmicroSDカードの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話口(音声穴)が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- 照度センサーを指でふさいだり、照度センサーの上にシールなどを貼ると、周囲の明暗に照度センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 近接センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなることがありますのでご注意ください。

■タッチパネルについて

- ポケットやカバンなどに入れて持ち運ぶ際は、キーロック(▶P.54)した状態で収納してください。キーロックを解除したまま収納すると誤動作の可能性があります。
- タッチ操作は指で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作しないでください。正しく動作しないだけでなく、ディスプレイへの傷の発生や、破損の原因になる場合があります。
- ディスプレイにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼らないでください。タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- 爪先でタッチ操作をしないでください。爪が割れたり、突き指などけがの原因となる場合があります。

■電池パックについて

- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下し、ご使用できる時間が短くなります。また、電池寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。
- 長期間ご使用にならない場合には、au電話本体から取り外して高温多湿を避けて保管してください。
- 電池パックには寿命があります。充電しても使用時間が極端に短いなど機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の新しい電池パックをご購入ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 電池パックはご使用条件により、寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。
- 不要な電池パックは一般のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、寿命となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどで使用済み電池パックの回収を行っております。
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
- 電池パックの固定ネジは定期的に締め直してください。ネジがゆるむと接触不良の原因となり電源が切れる場合があります。

■充電用機器について

- ご使用にならないときは、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。
- 指定の充電用機器(別売)の電源コードをアダプタ本体に巻きつけないでください。感電、発熱、火災の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電、発熱、火災の原因となります。

■ au ICカードについて

- au ICカードは、auからお客様への貸与品になります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますのでご注意ください。解約などを行って不要になったau ICカードは、auショップもしくはPiPitまでお持ちください。
- 故障と思われる場合、盗難や紛失・破損した場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。
- au ICカードを他のICカードリーダーなどに挿入した結果故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au ICカードのIC(金属)部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れは乾いた柔らかい布で拭いてください。
- au ICカードにシールなどを貼らないでください。

■ カメラ機能について

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- au電話の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データが変化または消失することがあり、この場合、当社は変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 大切な撮影(結婚式など)をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 他人の容貌などをみだりに撮影・公表することは、その人の肖像権などの侵害となるおそれがありますのでご注意ください。
- カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者(撮影者)などの許諾を得ることなく使用したり、転送することはできません。なお、実演、興行および展示物などには、個人として楽しむための撮影自体が制限されている場合がありますのでご注意ください。
- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない情報の記録には使用しないでください。

■ 指紋センサーについて

- 指紋センサー表面に強い衝撃を与えたり、先のとがったもので突いたりしないでください。傷や破損の原因となります。
- 指紋センサー表面を爪や硬いもので引っかいたり、強くこすったりしないでください。傷や破損の原因となります。
- 汚れた手で指紋センサーに触れないでください。細かい異物などにより指紋センサー表面に汚れや傷が発生する原因となります。
- 指紋センサー表面にシールを貼り付けたりインクを付着させないでください。汚れや傷が発生する原因となります。
- 指紋センサーの表面は、静電気の起きにくい乾いた柔らかい布(メガネ拭きなど)で拭くなどしてときどき清掃してください。

● 指紋センサーは、指紋認証を行うアプリケーションがインストールされている場合に使用できます。なお、お客様によりアプリケーションをインストールされた際の、指紋の読み取りにつきましては、アプリケーションの説明書をご覧ください。また、以下のご注意もお読みください。

・ 指紋センサーをご利用の際は、指紋センサー表面に損傷がないことを確認された上でご使用ください。
・ 指紋センサー表面は防水性を有していますが、指紋センサー表面や操作する指先に水滴や汚れが付着した場合は誤動作の原因になります。柔らかい布で水滴・汚れを取り除いてご使用ください。
・ 指紋の登録時や読み取り時は、第一関節の指の腹を指紋センサーの中央を通過するように指を押し当てながら上から下へスライドさせます。
・ 指紋データの登録・指紋認証を行う際に、次のようなお客様は指の状態により認証精度が落ち、登録や認証が困難になる場合があります。なお、手を洗う、手を拭く、登録する指を変える、手荒れや乾燥状態の場合は手を潤わせることにより、登録・認証の操作が改善されることがあります。
－お風呂上がりなどで指がふやけていたり、指が乾燥している。
－手荒れや、指に損傷（切傷やただれなど）がある。
－登録時と認証時の指の変化により、表面状態が異なる。
－指に汗や油が多く、指紋の溝が埋まっている。
－指が泥や油で汚れたり、汗などで濡れている。
－指の表面が摩耗して指紋が薄い。
・ 指紋認証機能は、完全な本人認証を保証するものではありません。E31Tを使用されたこと、または使用できなかったことによって生じるいかなる損害に関しても、当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・ 指紋認証機能は指紋画像の特徴情報を認証に利用するものです。このため、指紋の特徴情報が少ないお客様の場合は、指紋認証機能が利用できないことがあります。
・ スライドが早すぎたり、遅すぎたりすると、正常に認識出来ない事があります。
・ 親指は指紋の渦の中心がずれたりゆがんだりして、登録や認証が困難な場合があります。できるだけ指紋の渦の中心が指紋センサーの中心を通過するようにスライドさせてください。
・ 指紋センサーに指を置いたまま指紋の登録・認証を開始すると、起動できない場合があります。指を離して操作をやり直してください。
・ 静電気が故障の原因となる場合があります。指紋センサーに指を置く前に、金属に触れるなどして静電気を取り除いてください。冬期など乾燥する時期は、特にご注意ください。
・ E31Tとデスクトップパソコンなどアースを必要とする機器にUSBケーブルで接続する時は、必ず機器のアースが接続されていることを確認してください。アースが接続されていない状態で接続している間は、指紋認証ができない場合があります。その場合は、接続する機器の金属部分（筐体や外部接続用コネクタなど）に触れながら指紋認証を行うか、E31Tを機器から取り外して指紋認証を行ってください。

■著作権について

● 音楽・映像・コンピュータ・プログラム・データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）・改変・複製物の譲渡・ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

● 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像を転送することはできません。

■肖像権などについて

● 他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、だれにでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮り公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

＜本機の記録内容の控え作成のお願い＞

● ご自分で本機に登録された内容や、本機外から本機に受信・ダウンロードした内容で、重要なものは控え※をお取りください。
本機のメモリは、静電気・故障など不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化することがあります。

※控え作成の手段
・ 連絡先や、音楽データ、撮影したフォトなど、重要なデータはMicrosoft My Phoneやmicro SDカードに保存しておいてください。または、電子メールに添付して送信したり、ActiveSyncまたはWindows Mobileデバイスセンターを利用することで、パソコンに転送しておいてください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめご了承ください。

■お知らせ

・ 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
・ 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
・ 本書の内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
・ 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

ご利用いただく各種暗証番号について

E31Tをご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

● 暗証番号

使用例	① お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合
	② auお客様センター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● パスワード(ロック)

使用例	キーロックやデバイスロックを使用する場合
初期値	なし

● PINコード

使用例	第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐ場合
初期値	1234

プライバシーを守るための機能について

保存されているデータのプライバシーを守るために、E31Tには次のような機能が用意されています。

機能	設定方法
キーロックやデバイスロックのパスワード	設定方法は、「キーロックやデバイスロックにパスワードを設定する」(▶P.43)をご参照ください。

PINコードについて

■PIN1コード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPIN1コードの入力を必要にすることができます。また、PIN1コードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。(▶P.42「PINコードを設定する」)

PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPIN1コードは「1234」、入力要否は「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じてPIN1コードは4～8桁のお好きな番号、入力要否は「入力必要」に変更できます。(▶P.42「PINコードを設定する」)

■PINロック解除コード

PIN1コードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPIN1コードを設定してください。(▶P.43「PIN1コードを変更する」)
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

memo

◎「PIN1コード」はマスタークリア(▶P.159)を行ってもリセットされません。

防水／防塵性能に関する注意事項

正しくお使いいただくために、「防水／防塵性能に関する注意事項」の内容をお読みのうえ、正しくご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

■防水／防塵性能について

このE31Tは電池パックや外部接続端子キャップをしっかりと取り付けた状態でIPX5（旧JIS保護等級5）相当※1、IPX7（旧JIS保護等級7）相当※2の防水性能およびIP5X（JIS保護等級5）相当※3の防塵性能を有しております（当社試験方法による）。

※1 IPX5（旧JIS保護等級5）相当
内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことを意味します。

※2 IPX7（旧JIS保護等級7）相当
常温で水道水、かつ静水の水深1mの水槽に電話機本体を静かに沈め、約30分間水底に放置しても、電話機内部に浸水せず、電話機としての機能を保つことを意味します。

※3 IP5X（JIS保護等級5）相当
防塵試験用粉塵（直径25μm以下）が入ったとしても所定の動作および安全性を損なわないように保護されていること意味します。

memo

◎実際のご使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

■ご使用にあたっての重要事項

- 砂浜などの上に直接置かないでください。送話口・受話口・スピーカー部などに砂などが入り音が小さくなったり、E31T本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。
- 外部接続端子キャップや電池パックが浮いている箇所がないことを確認しながら確実に取り付けてください。特に電池パックはネジ4本をしっかりと締めて確実に取り付けてください。

※外部接続端子キャップの閉じ方は「外部接続端子キャップを閉じる」（▶P.34）をご参照ください。
※電池パックの取り付け方は「電池パックを取り付ける」（▶P.34）をご参照ください。

- 接触面に微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- 水中でE31Tを使用（キー操作を含む）しないでください。
- お風呂場、台所など、湿気の多い場所には長時間放置しないでください。このE31Tは防湿仕様ではありません。
- E31T本体の防水性能は、常温（5℃～35℃）の真水・水道水にのみ対応しています。
  以下の例のような液体をかけたり、浸けたりしないでください。
  また、砂なども付着させないでください。
  例：せっけん・洗剤・入浴剤などの入った水／海水／プールの水／温泉／熱湯／薬品／汗／砂

■利用シーン別注意事項

●雨の中で

- 雨の中、傘をささずにぬれた手で持って通話できます。
  ※やや強い雨（1時間の雨量が20mm未満）まで
  ※ディスプレイに水滴が付着していると、タッチパネルが誤動作する場合があります。
- 雨がかかっている最中、E31Tに水滴がついているとき、または手がぬれている状態での外部接続端子キャップや、電池パックの開閉は絶対にしないでください。

●お風呂場で

- お風呂で使用できます。ぬれた手で持って通話できますが、湯船には浸けないでください。
  ※ディスプレイに水滴が付着していると、タッチパネルが誤動作する場合があります。
- 温泉やせっけん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。
- 水中で使用しないでください。故障の原因になります。
- ご使用する場所によっては、電波状態が悪くなることがあります。
- 急激な温度変化は、結露の原因となります。寒いところから暖かいお風呂などにE31Tを持ち込むときは、E31Tが常温になってから持ち込んでください。

- au電話内部に結露が発生した場合、結露が取れるまで常温で放置してください。
- お風呂場での長時間のご使用はおやめください。
- 浴槽に浸けたり、落下させたりしないでください。
- 高温のお湯をかけないでください。耐熱設計ではありません。
- 周囲温度5℃～40℃（ただし、36℃以上はお風呂場などでの一時的な使用に限る）、湿度35%～90%の範囲で使用してください。
- 卓上ホルダ（別売）をお風呂場へ持ち込まないでください。
- 耐水圧設計ではありませんので、蛇口やシャワーなどで高い水圧をかけないでください。

●キッチンで

- せっけん、洗剤、調味料、ジュースなど水道水以外のものを、かけたり浸けたりしないでください。
- 高温のお湯や冷水に浸けたり、かけたりしないでください。耐熱設計ではありません。
- 強い流水（6リットル／分を超える）をかけないでください。
- コンロのそばや冷蔵庫の中など、極端に高温・低温になるところに置かないでください。

●プールサイドで

- プールの水に浸けたり、落下させたりしないでください。
- 水中で使用しないでください。故障の原因となります。
- プールの水がかかった場合は、やや弱めの水流（6リットル／分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で洗い流してください。洗うときは電池パックをしっかりと取り付けた状態で、外部接続端子キャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- 炎天下や高温になる場所で使用・放置しないでください。
- 外部接続端子キャップや、電池パックをしっかり閉じた状態で防水性能を保ちます。

●洗う

- せっけん、洗剤など水道水以外のものを、かけたり浸けたりしないでください。
- やや弱めの水流（6リットル／分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で洗えますが、耐水圧設計ではありませんので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗うときは電池パックをしっかりと取り付けた状態で、外部接続端子キャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。

memo

◎ディスプレイが汚れていたり汗や水で濡れていると、タッチパネルが誤動作する場合があります。その場合はディスプレイの表面をきれいに拭き取ってください。

■防水／防塵性能を維持するために

●ゴムパッキンについて

外部接続端子キャップや、電池パック周囲のゴムパッキンは、防水／防塵性能を維持するための重要な部品です。次のことにご注意ください。

- はがしたり、傷つけたりしないでください。
- 外部接続端子キャップや、電池パックを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないよう注意してください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水／防塵性能が維持できなくなる場合があります。
- 常温（5℃～35℃）の真水・水道水以外の液体（温水や海水、洗剤、薬品、汗など）が付着すると、防水／防塵性能を維持できなくなる場合があります。
- 外部接続端子キャップや、電池パックの開閉などをするときは手袋などをしたまま操作しないでください。また、ゴミなどが付着しないようにしてください。ゴムパッキンの接触面は微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など）がわずかでも挟まると浸水の原因と

なります。微細なゴミが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取って必ず取り除いてください。
- 外部接続端子キャップや、電池パックの隙間に、先のとがったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つくおそれがあり、浸水の原因となります。
- 防水性能を維持するため、ゴムパッキンは異常の有無に関わらず、2年ごとに交換することをおすすめします（有償）。ゴムパッキンの交換については、お近くのauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

● 海水／洗剤／砂／泥などが付着した場合

万一水以外（海水／洗剤／砂／泥など）が付着してしまった場合、直ちに水で洗い流してください。
- やや弱めの水流（6Lリットル／分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温の水道水で洗えます。
- 洗うときは電池パックをしっかりと取り付けた状態で、外部接続端子キャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。

● 水でぬれたあとは
- 水でぬれたあとは、水抜きをし、乾いた清潔な布でE31Tの水滴を拭き取ってください。

※外部接続端子部がショートするおそれがありますので水滴が付着したまま放置しないでください。

※寒冷地ではE31Tに水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因になります。水滴が付着したまま放置しないでください。
- E31Tに水滴が付着したまま放置しないでください。キーは水分が入り込む構造になっていますが、入り込んだ水分はE31Tを振るなどして払い落としてください。（この場合、周囲に注意し、E31Tを振り落とさないよう十分ご注意ください。）残った水分は乾いた清潔な布で速やかに拭き取ってください。
- E31Tに水や雪がついた場合は、清潔な乾いた布で拭き取ってください。拭き取れなかった水や隙間にたまった水で服やバッグをぬらす場合がありますのでご注意ください。

● 水抜きについて

E31T本体に水滴が付着したままご使用になると、スピーカーなどの音量が小さくなったり、衣服やカバンなどをぬらしてしまうことがあります。

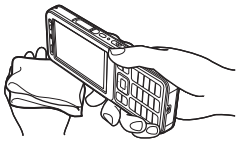
また、キーなどの隙間から水分が入り込んでいる場合がありますので、以下の手順でE31Tの水分を取り除いてください。

1 E31T表面の水分を乾いた布などでよく拭き取る

2 右図のようにE31Tをしっかりと持って、少なくとも20回程度水滴が飛ばなくなるまで振る。両面とも同じように振る

E31Tを振り落とさないように、しっかり握ってください。

3 乾いた布などにE31Tを軽く押し当て、送話口・受話口・スピーカー・キーなどの隙間に入った水分を拭き取る



4 乾いたタオル・布などを下に敷き、常温で放置する（30分程度）

上記手順をおこなったあとでも、E31Tに水分が残っている場合があります。
ぬれて困るもののそばには置かないでください。また、衣服やカバンなどをぬらしてしまうおそれがありますのでご注意ください。

■充電に関する注意事項

電池パック、卓上ホルダ（別売）および指定の充電用機器（別売）、オプション品は防水／防塵性能を有していません。充電時、および充電後には、次の点を確認してください。

- ぬれたままE31Tを充電しないでください。水にぬれたあとに充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで水を拭き取ってから、卓上ホルダ（別売）に差し込んだり、外部接続端子キャップを開いたりしてください。
- 外部接続端子キャップを開いて充電した場合には、充電後はしっかりとキャップを閉じてください。外部接続端子からの浸水を防ぐため、卓上ホルダ（別売）を使用して充電することをおすすめします。
- E31Tがぬれている状態では絶対に充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- ぬれた手で卓上ホルダ（別売）および指定の充電用機器（別売）に触れないでください。感電の原因となります。
- 卓上ホルダ（別売）および指定の充電用機器（別売）は、水のかからない状態で使用してください。火災・感電の原因となります。
- 卓上ホルダ（別売）および指定のACアダプタ（別売）は、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りで使用しないでください。火災・感電の原因となります。

■その他の注意事項

- 温泉やせっけん、洗剤、入浴剤の入った水などには絶対に浸けないでください。また、水中で使用したり、水中に長時間沈めたりしないでください。故障の原因となります。
- 手がぬれているときやE31Tに水滴がついているときには、電池パックの取り付け／取り外し、外部接続端子キャップの開閉はしないでください。
- 耐熱性について
  熱湯・サウナ・熱風（ドライヤーなど）などは使用しないでください。本製品は耐熱設計ではありません。
- 送話口・受話口・スピーカーなどを綿棒やとがったものでつつかないでください。防水／防塵性能が損なわれることがあります。
- 本製品は水に浮きません。
- 落下させるなどE31Tに強い衝撃を与えないでください。防水／防塵性能が維持できなくなる場合があります。
- 周囲温度5℃～40℃（ただし、36℃以上はお風呂場などでの一時的な使用に限る）、湿度35%～90%の範囲で使用してください。範囲を超える極端に暑い場所や寒い場所で使用すると、防水／防塵性能が維持できない場合があります。
- 電池パックが破損した場合は、電池パックを交換してください。破損箇所から内部に水が入り、感電や電池パックの腐食などの故障の原因となります。
- 外部接続端子キャップや、電池パックが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、電池パックを外した状態で、お近くのauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。
- 送話口・受話口・スピーカーに水滴を残さないでください。通話不良となるおそれがあります。

Bluetooth®／無線LAN(Wi-Fi®)機能をご使用する場合のお願い

周波数帯について

au電話のBluetooth®機能および無線LAN機能は、2.4GHz帯の2.402GHzから2.480GHzまでの周波数を使用します。

- **Bluetooth®機能:2.4FH1**
  au電話本体は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。
- **無線LAN機能:2.4DS/0F4**
  au電話本体は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。

2.402GHz～2.480GHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

利用可能なチャンネルは国により異なります。
航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

Bluetooth®についてのお願い

- Bluetooth®機能は日本国内でご使用ください。au電話のBluetooth®機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。
- 無線LANやBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、Bluetooth®機器により、通信速度や通信距離は異なります。

●Bluetooth®ご使用上の注意

au電話のBluetooth®機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

1. au電話を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、au電話と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかにau電話の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

無線LAN(Wi-Fi®)についてのお願い

- 無線LAN(Wi-Fi)機能は日本国内でご使用ください。au電話の無線LAN(Wi-Fi)機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数のアクセスポイント(無線LAN親機)が存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

●無線LANご使用上の注意

au電話の無線LAN機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

1. au電話を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、au電話と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかにau電話の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

memo

◎ 本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN対応機器との動作を保証するものではありません。
◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LANの標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LANによるデータ通信を行う際はご注意ください。
◎ Bluetooth®・無線LAN通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ Bluetooth®と無線LANは同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LANのいずれかの使用を中止してください。